

# No. 38

# 風流

ふりゆう



## 国際芸術家センターの新たな活動

### オンラインイベントの開始

2020年春からは、新型コロナウイルスの影響でリアルイベントの開催が難しくなってきました。その代替として同年夏からオンラインイベントを開始し、2021年春現在、3種類のオンラインイベントが軌道に乗ってきています。大使館との交流を継続するために試行錯誤で始めた企画ですが、全国各地、時には、海外からの参加者も得て、さらに、共催の大使館のホストタウンとも、このオンライン企画で繋がるなど、想定外のうれしい反響です。今後も状況にあわせてオンラインイベントを続けていけたらと思っています。たくさんの皆様のご参加お待ちしております。

## Update on IAC activities

### Initiation of online events

The outbreak of Covid-19 in spring 2020 forced us to go online for the rest of the year. As it was not recommended to meet in person, three online projects set off in summer. The projects were originally intended to keep in contact with embassies we had built friendship with, but something favorable happened that we did not expect. We are starting to have more participants from all over Japan -- even from abroad. The Internet connects us easily no matter how far we may be. Also, we have found that embassies and their host towns can get much closer through our online projects. Events under these projects have been ameliorated by trial and error and all of them are now on track. We will continue these virtual events for the time being and we hope that more of you will come see us online.

### 新型コロナウイルスのため中止とした企画

2020年2月から人が集まるリアルイベントの開催が難しくなり、下記の3つの企画も中止いたしました。また、国際芸術家センター（IAC）は、1960年創立で、2020年に60周年を迎えましたが、還暦祝いの交流パーティの計画もありませんでした。そんな中、多くの方のご協力で、オンラインイベントをスタートさせ、IACも活動を継続できていることに感謝しております。中止を余儀なくされた3つの企画も再調整し、皆さんと集まれる日が早くくることを心から願っています。

### 中止したイベント

- \*東欧4か国春の訪れを祝う祭り 第3回 2020年2月29日予定
- \*大使と学ぶ茶事と懐石 第9回 ジンバブエ共和国 2020年3月8日予定
- \*モルドバワイン会@神戸 第1回 2020年5月23日予定

# 大使館のとおきレシピ

## Embassy's Treasured Recipe

大使館の外交官による、お国自慢のとおきレシピをその場でつくって紹介してもらおう企画です。言ってみればぶっつけ本番生放送の料理番組なのですが、高価な撮影機材はなく、料理スタジオのように多くの器具が揃っているわけでもなく、食材もなかなか普段では使わないものが多いのです。ですが良い意味で用意周到ではない分、外交官の人柄やお国柄が垣間見える楽しさがあります。また、今までは遠方で参加できなかった多くの人に参加頂いており、これは思いもよらなかった嬉しい収穫です。コロナは私たちを分断しますが、新たな繋がりを提示してくれているのかもしれない。沢山の方たちと大使館自慢のレシピをシェアし、zoomならではの交流を続けていければと思います。ぜひご参加ください。(担当理事：高田桃子)

This project is a cooking show by diplomats who cook on spot and explain their embassies' treasured recipes. It is a live cooking event, so to speak, and we do not use any expensive shooting equipment. Neither do we have special kitchen tools like a cooking studio, and we use ingredients that are not very familiar in Japan. It is not well prepared in a good sense, which means we can enjoy a glimpse of personality and nationality of diplomats during the show. In addition, as people can attend from a distance online, many have participated from areas other than Tokyo, which is a favorable outcome that I had never expected. While Covid-19 has isolated us, it has given us a new experience of interaction. I would be happy to share recipes that embassies are proud of with as many people as possible and continue interacting online. We always welcome your participation.(Director in charge : Momoko Takata)

第1回 2020年8月1日

### アルメニア共和国



講師：高田桃子 (IAC 理事、管理栄養士)

アルメニア大使のご参加が急になわな  
くなった中、得意のアルメニア料理を高  
田桃子が指導し、好評でした。



第2回 2020年9月26日

### トーゴ共和国



講師：ジュルス・カンコエ・アデュアヨムさん  
(お国紹介 領事部広報)

Jules Kankoe ADUAYOM  
(Consular Section In charge of public relations)

料理レクチャー&デモ：クラリス・コンスタンス・レネ・セヤンさん  
(大使館シェフ)  
Clarice Constance Renee SEYAN

トーゴのホストタウンの日向市の高校生  
も楽しそうでした。特別ゲストのクラリス  
さんの息子のサムエル君は、トーゴ布  
でのおんぶで参加でした。



第3回 2020年10月28日

### イスラエル



講師：アリエ・ロゼンさん (文化・科学担当官)

Arieh Rosen (Culture and Science Affairs Attache)

イスラエルでは、男性が料理に腕を振ることも多いそう  
で、アリエさんの手際の良さにもびっくり、現地で普段  
食べられている料理を学べ、日本で代用できる食材もわ  
かりよかったとのコメントもいただきました。



## ウクライナ



講師：ヴィオレッタ・ウドヴィクさん  
 (在日ウクライナ大使館 二等書記官 文化・教育・スポーツ担当)  
 Udovik Violetta

ウクライナでは、1月7日もクリスマスとして家族でお祝いします。クリスマスの特別メニューや祝い方についてお話しいただきました。

menu  
 クリスマスボルシチ  
 ズラズィ



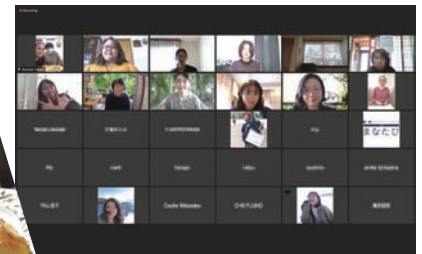
## セルビア共和国



講師：長門ティヤナさん (セルビア共和国大使館大使秘書)  
 Tijana Nagato, Secretary to the Ambassador

バルカン半島の内陸に位置するセルビアは、さまざまな文化の影響を受けながら、豊かな食文化が発展していきました。教えていただいた3品ともセルビア人に親しまれている代表的なものです。

menu  
 ギバニツァ  
 ショフスカ・サラダ  
 バラチンケ



### ONLINE EVENT

## 大使館うちあけ話

## Embassy's Unknown Story

今や、各国の情報は、インターネットで様々なものが得られます。そんな中、大使館の外交官だからこそ聞ける話、歴史、文化、そして今の生の情報も知りたいという要望にお応えしたプロジェクトです。講師を務めるのは、大使秘書や外交官で、その熱いプレゼンに人となりを感じ、参加者たちも聞き入ってしまいます。そのお国のイメージがこの企画でアップデートされていく楽しさがあり、直接、講師に質問し、交流ができることで、その国への興味もさらに広がります。(担当理事：金屋輝美)

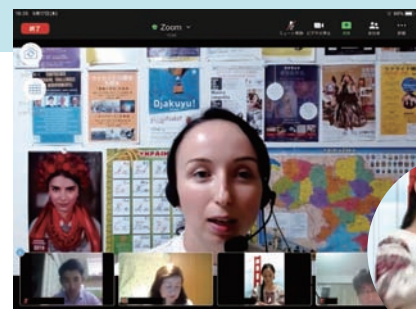
Although information on any country is available on the Internet, there are things that cannot be known. This project responds to a demand of our fans who want to learn more about histories, cultures, and live information that can only be shared by diplomats. "Unknown Stories" are lectured by diplomats and ambassador's secretaries, who are all such charming personalities that attendees are always drawn into their presentations. I am also happy to see the country's images being renewed by their presentations. By asking questions directly and interacting with the lecturer, you will have more fascination with the country. (Director in charge : Terumi Kanaya)

## ウクライナ



講師：ヴィオレッタ・ウドヴィクさん (在日ウクライナ大使館  
 二等書記官 文化・教育・スポーツ担当)  
 Udovik Violetta

ダンス、料理、観光地、そして日本との関係など盛りだくさんでした。日本ウクライナ芸術協会代表でバイオリニストの澤田智恵さんの演奏もリモートで鑑賞できました。

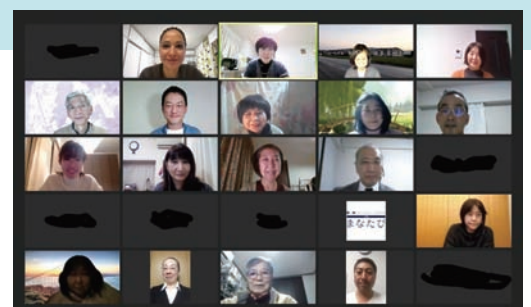


## セルビア共和国



講師：長門ティヤナさん (セルビア共和国大使館大使秘書)  
 Tijana Nagato, Secretary to the Ambassador

日本語教育、日本の武道も盛んで親日家が多く、東日本大震災の折は、多くに支援がよせられたとのこと。参加者のコメントで、印象的だったのは「紛争を経験した国のイメージだったが、国民性、文化を知ることができた」でした。





# 学生記者が大使館に聞いてみた!

Interview with Embassies  
online interview by student reporters

日本各地の学生が東京の大使館にオンラインで取材し、国際理解を深めるプロジェクトです。普段会うことのない外交官と直接話ができるとあって、学生にとってはワクワクの、そして大使館にとっては日本の若者と意見交換ができる貴重な機会となっているようです。これまでに5ヶ国の大使館、そして5都府県の大学生・高校生の協力をいただきました。コロナで多くの制限が強いられたこの1年でしたが、コロナがあったからこそ生まれたプロジェクトといえます。日本全国の若者と世界との距離がぐっと近くなったように感じます。(担当理事：古賀玲子)

This project was developed for students who want to promote their international understanding by interviewing embassies in Tokyo online. This is an exciting opportunity for students as they can talk directly with diplomats. It is also a stimulative opportunity for embassies in Tokyo as they can interact with young Japanese. So far five embassies and more than fifty students in five prefectures have joined this project. Covid-19 has forced us to follow many restrictions, but we came up with this phenomenal project. I feel the distance between young people and the world has become much closer. (Director in charge : Reiko Koga)

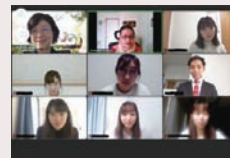
日本各地の学生による東京の大使館へのオンライン取材。学生記者ならではの取材記事をIACのホームページでご覧ください。

2020年9月25日

関西、東京、東北地区の大学生8名が取材しました。



**サモア独立国** × IAC 学生記者団  
サモア独立国大使  
ファアラヴァアウ・ペリナ・ジャックリーン・シラ・ツアラウレイさん  
Her Excellency, Mrs. Faalavaau Perina Jacqueline SILA-TUALAULELEI



2020年11月19日

トーゴ共和国とホストタウン提携をしている日向市の地元の高校生6名が取材しました。



**トーゴ共和国** × 宮崎県立日向高等学校  
トーゴ共和国大使館 二等参事官  
ムヴィドジヴィ エヴァ ケケリさん Dodzivi Eva Kekeli MOUVY



2020年12月7日

兵庫県の高校生6名が取材しました。



**イスラエル** × AIE 国際高等学校  
イスラエル大使館 報道官  
バラク・シャインさん Barak Shine

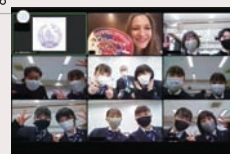


2021年1月21日

セルビアの女子バレーボールチームとホストタウン提携している防府市の地元の高校生20名が取材しました。



**セルビア共和国** × 山口県立防府商工高等学校  
山口県立防府高等学校  
セルビア大使館 大使秘書  
長門ティヤナさん Tijana Nagato

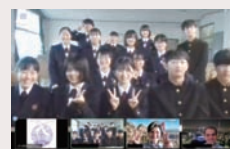


2021年3月16日

ヨルダン・ハシュミット王国とホストタウン提携している能代市の地元の高校生16名が取材しました。



**ヨルダン・ハシュミット王国** × 秋田県立能代高等学校  
ヨルダン・ハシュミット王国大使  
リーナ・アンナーブさん H.E. Ms. Lina ANNAB



# 大使館でお茶を

Join us for tea at the embassy

日本に居ながらにして、各国のおもてなしを大使館や大使公邸で楽しめます

第 23 回

2019年6月21日

## モザンビーク共和国



写真上左から大使のジョゼ・マリア・ダ・シルヴァ・ヴィエイラ・デ・モライスさん (His Excellency José Maria da Silva Vieira de MORAIS) 経理・総務アタッシェのフランシスコ・ザンダメラさん (Francisco Boavida Zandamela, Financial and Administrative Attache)、堺さん (Chizuko Sakai)



2019年3月のサイクロン被害お見舞いのチャリティお茶会とし、参加者からの寄付金をモザンビーク本国に送金いたしました。

第 25 回

2019年9月16日

## ジンバブエ共和国



ジンバブエ大使夫妻  
ジンバブエ特命全権大使 タイタス・メリスワ・ジョナサン・アブーバスツさん (His Excellency Air Vice Marshal Titus Mehliswa Jonathan ABU-BASUTU)  
ジンバブエ特命全権大使夫人 ノンパ・メレロ・アブーバスツさん

ジンバブエのロバート・ムガベ前大統領の直前のご逝去で、日程が急遽変更。そんな中でも素晴らしい大使ご夫妻のフレンドリーなおもてなしに感激しました。



第 24 回

2019年7月6日

## イラン・イスラム共和国



ホセイン・ディウスラーールさん (文化参事官) Dr. Hossein Divsalar (Cultural counselor)  
エフサン・ジャワーンマーディさん (イラン文化センター顧問 / 工学博士) Dr. Ehsan Javanmardi  
マフディ・ジャワーンマーディさん (イラン文化センター顧問 / 工学博士) Dr. Mahdi Javanmardi  
森島 聡さん イラン・イスラム共和国大使館 文化参事室 (イラン文化センター)



参加者とスタッフで総勢約100名、イラン文化センターにお招きいただきました。

第 26 回

2019年11月22日

## トルクメニスタン



ゴーヘル・ベルディエワさん (三等書記官) Govher Berdiyeva, 3rd Secretary

トルクメニスタンのラッキーチャームの Alaja (アラジャ) をカラフルな毛糸で作りました。





# 料理で国際交流

Sharing international cuisines

各国大使館のご家族と一緒に料理を通じて交流する企画です

2019年8月17日

## ウクライナ大使館

参加者全員でブルーベリーを摘み、それをジャムにし、作り立ての新鮮ブルーベリージャムとブルーベリーの実を包みヴァレーニキ（東欧のスイーツ）を作りました。

ご一緒してくださったのは、ウクライナ大使館の書記官のインナさん Ilna Inna ご夫妻とお子さま、大使秘書のスヴェトラナさん、ドライバーさんです。



横山農園

## イラン・イスラム共和国大使館

2019年12月7日

ハラルというイスラムならではの食文化もこの機会に学びました



築地魚河岸スタジオキッチン

講師：ザフラー・ディヴサーラールさん  
Zahra Divsalar  
(イラン文化センター参事官  
ホセイン・ディブサーラールさん夫人)

### menu

ホレシュテ・ゲイメ (Khoresht-e Qeymeh)  
メインディッシュ  
マトンと割キマメ (ラベ) のシチュー

シーラーズイーサラダ (Salad Shirazi)  
トマトとキュウリと玉ねぎをみじん切りにしたサラダ

ライス (ベレンジ Berenj)  
長粒米を湯引き法で蒸し上げたライス、一部をサフランで黄色に染めます。

サフランのジュース (シャルバテ・ザアファラーン  
Sharbat-e za' faran)  
ペルシャ語でシャーベットはシャルバトと呼びますが、現地では甘いジュースを意味します。今回はサフランで香り付けしたシャルバトです。



# 大使とともに学ぶ茶事と懐石

Tea ceremony with ambassadors  
to enjoy Japanese tea and seasonal refreshments

「大使館でお茶を」の開催大使館への返礼イベントです

2019年9月8日

## 第8回 イラン・イスラム共和国

9月9日が重陽の節句（菊の節句）ということで、菊の節句にちなんだ一椀とともに、秋の一日を楽しく過ごしました。



エフサン・ジャワーンマーディさん(イラン文化センター顧問/工学博士)  
Dr. Ehsan Javanmardi  
マフディ・ジャワーンマーディさん(イラン文化センター顧問/工学博士)  
Dr. Mahdi Javanmardi  
森島 聡さん イラン・イスラム共和国大使館 文化参事室 (イラン文化センター)


目白庭園 赤鳥庵

協力：裏千家インターナショナルアソシエーション (UIA) の有志

## その他のイベント

And more ..!

### トルクメニスタン永世中立25周年

 トルクメニスタン大使館

2020年2月14日




トルクメニスタン大使グルバンマンメト・エリヤソフさん His Excellency Mr. Gurbanmamet ELYASOV とゴーヘル・ベルディエワさん (三等書記官) Govher Berdiyeva, 3rd Secretary (下の写真左側)

国際女性デー前祝いも併せて大使館の希望で女性限定参加としました。トルクメニスタンは、国連に認定された永世中立国で2020年に25周年を迎えました。戦争をしない、他国に内政干渉しない、世界から武器をなくすことを目指しています。



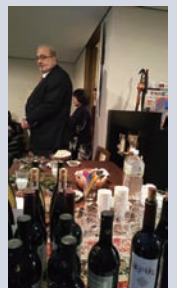
### アルメニア・ワイン会

 アルメニア大使館

2020年1月17日



グラント・ポゴシヤン大使 (His Excellency Mr. Grant POGOSYAN) とともにワインと料理で、同国を知る企画です。長年、アルメニアワインを日本に紹介している The Ancient World の田村公祐さんのお話もお聞きしました。





# ODORI JAPAN 沖縄エイサー太鼓のワークショップとパフォーマンス

Workshop and performance of Okinawa's traditional ceremonial dance "Okinawa Eisa" by ODORI JAPAN

2020年12月6日

IACの専属舞踊団のODORI JAPANが港区の企画に協力いたしました。コロナ禍の参加人数制限で、多数の応募の中、抽選で当選した親子10組が参加。第一部は、民族舞踊のパフォーマンスでこきりこ節、銭太鼓、エイサー太鼓を披露しました。パフォーマンスの後は、楽器のびんざさら、銭太鼓なども触れて音だしをして、参加者全員、ますます興味を持った様子。

第二部はエイサー太鼓のワークショップ。

短時間なのに、振りをどんどん覚えていき、最後には子どもたち、お父さん、お母さんたちみんなで踊ることができました。

港区伝統文化交流館は、港区指定有形文化財で、1936年、芝浦花柳界の見番として建築され、都内で、現存する唯一の木造見番建造物です。

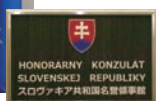


港区伝統文化交流館（主催：港区 Kiss ポート財団）



## 昼下がりの領事

Interview with the Consul - Starting off in Kansai



関西の領事館をめぐりお話を聞くシリーズで、取材記事は、IACのホームページでご覧いただけます。

第4回在大阪スロヴァキア共和国名誉領事館（2020年3月取材）  
村井史郎さん (Murai Shiro) 在大阪スロヴァキア共和国名誉領事